外国人には なにができる?

- △ 気軽にあいさつをしましょう!
- かんたん にほんご はな 節単な日本語で話しましょう!
- □ 日本の制度・ルール・日本語を学びましょう!
- らいっしょう。
 かっしましょう!



日本人には なにができる?

- ♪ 気軽にあいさつをしましょう!
- ♪ かさしい日本語を使って、分かりやすく話しましょう!
- ① 近くに困っているひとがいたら、助けあいましょう!
- ☆ 住んでいるまちのイベントに参加をよびかけましょう!

会社の人には なにができる?

- かさしい日本語を使って、分かりやすく話しましょう!
- □ 働いている人の国の文化や習慣を知りましょう!
- □ 働いている人へ、日本の制度・ルール・日本語を教えましょう!

美濃加茂市 市民協働部 まちづくり課

を ぶんか きょうせい すいしん しっ 多文化共生推進室

〒505-0041

美濃加茂市太田町1752-1 則竹ビル1階(市役所駅南分室)

(TEL) 0574-42-6262 (FAX) 0574-28-1979



みのかも多文化共生推進プラン まとめ

🏂 たいせつにしていること 🚉

外国人と日本人が 一緒に学び、考え、未来をつくるまちづくり

もくひょう



- ①外国人のみんなが 安心・安全に暮らせるまちを つくります!
- ②外国人も日本人もみんなが活躍できる明るいまちを 一緒につくります!
- ③こどもも大人もみんなが未来への希望を持てるまちを つくります!



◆ 美濃加茂市が取り組むこと ◆

(1) 事の落象をあのよった。いちなる適の意象を含む、に参考で高なます。よった。シテ州国際の直線と同じノールなどで高れます。 (2) 事の議成を高いているいるの意の主義をであるます。 (2) 事の議成を高いを知った。いちなる適の意象を含むしているがありませてでいる。 (3) 事の議成を高いを呼び上れています。 (3) 事の話がありませています。 (3) 事の話がありませています。 (3) 事のだいをおいます。 (4) 予報というとしています。 (5) 予報というとしています。 (6) 予報というとしています。 (6) 予報というとしています。 (6) 予報というとしています。 (7) 予報というとしています。 (7) 予報というといういるのものの音楽とでもいり目本書で行います。 (7) 予報というといういるのものの音楽とでもいり目本書で行います。 (7) 予報というといういるのものの音楽とでもいり目本書で行います。 (7) 予報というといういるのものの音楽とでもいり目本書で行います。 (8) 所述といういうの機能を行います。 (9) 予報といういまします。 (9) 予報といういまします。 (9) 予報といういまします。 (9) 予報といういまします。 (9) 予報といういまします。 (9) 予報といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能というにはまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能というな話が、できいまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といります。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能というないまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能といういまします。 (9) 不可能というないまします。 (9) 不可能というない			
(1) 「不良人ワンストップ相談意口」で相談を受け付けます。 (2) 機能・優廉相談・子育で相談を受け入いるの間の言葉とやさい、自業権で行います。 (3) 暮らしに使明な情報を入ぐた信えます。 (1) 年間によっているの教育をたすけます。 (1) 年間によっているの教育をたすけます。 (1) 年間によっているの教育をたすけます。 (1) 年間によっているの教育をたすけます。 (1) 年間によっているの教育をたすけます。 (1) 年間によっているのでは、日本人に見事では、(2) 年間によっているのの教育を行います。 (3) 年間人が関係とたけます。 (4) 年間人が関係とたけます。 (5) 年間人が関係といます。 (5) 年間人が関係といます。 (6) 年間人が関係といます。 (7) 歌漢・福祉・高級教育といいます。 (7) 歌漢・福祉・高級教育といいます。 (8) 年間人が関係といるいの場所を伝えます。 (9) が関人が関係といるいの場所を伝えます。 (9) が関人が関係といるいの場所を伝えます。 (9) が関人が関係といるいの場所を伝えます。 (9) が関人が関係といるいの場所を任意します。 (9) が関人に開発といるいの場所を任意します。 (1) 整定・海に、前部や支配し、たきかりやすべ信えます。 (9) を変化共生の考えをまない広のます。 (1) 変素の構造や機能が出まっているいの情能をいるいらな場の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (9) 変素の構造・音音をなせらいことになってが思いましまいいらな場の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (9) 変素の構造・音音をならい、ことしたとからな場の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (9) 変素の構造・音音をよるい広のます。 (1) 実際の構造を対するとこうの情能をいるいらな場の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (9) 変文化共生の考えをまない広のます。 (1) 外国人に目本人も持ちかいにおいやつとしやすいまもをくります。 (9) 対理人のなどの言からしく生きられること) を中ります。 (9) 対理人のなどの言からしく生きられること) を中ります。 (9) 対理人のなどの言かをがいます。 (9) 外国人のな影を表がします。 (9) 外国人のは実験を表がします。 (9) 外国人のは実験を表がします。 (9) 外国人のは実験を表がします。 (9) 外国人のは実験を表がします。 (9) 外国人のは実験を表がします。 (9) 外国人の情報を必ずいます。 (9) 本語がの関係を表がします。 (9) 本語がの関係を表がします。 (9) 本語がの関係を表がします。 (9) 本語がの関係を表がします。 (9) 本語がの関係を表がします。 (9) 本述がい関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がい関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がい関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がい関係を表がします。 (9) 本述がい関係を表がします。 (9) 本述がの関係を表がします。 (9) 本述がい関係を表がしまる。 (9) 本述が対象を表がします。 (9) 本述がい関係を表がします。 (9) 本述が、対象を表がします。 (9) 本述が、ます。 (9) 本述が、表述が、まませませませます。 (9) 本述が、まませませませませませませます。 (9) 本述が、まませませませませませませませませませませませませませませませませませませま	1.コミュニケーションを	⊕情報をわかりやすく伝えます。	
②外国のこともへの教育をたすります。	たすけます	②言葉、文化、社会のルールをみんなに教えます。	
2. 生活をたすけます		③外国人が暮らしやすいようにします。	
2. 生活をたすけます (2. 外国人が医療や福祉を受けないようにします。 (3. 海峡やではいまうにします。 (3. 海峡やではいまうにします。 (3. 海峡やではい日本語で学いが高かします。 (3. 海峡やではい日本語で学いが高かします。 (3. 海峡やではい日本語で学いが高かします。 (3. 海峡やではい日本語で学いが高がします。 (3. 海峡やではい日本語で展えます。 (3. 海峡やではい日本語で展えます。 (3. 海峡やではい日本語で展えます。 (3. 海峡やではい日本語で展えます。 (3. 海峡やではい日本語で展えます。 (3. 海峡やではい日本語で展えます。 (3. 海峡では地域では地域では、10. 単位の場合を発います。 (4. 東京の場にできるまりに、こともたちの場をいないなが固め言葉とやさい、日本語で展えます。 (4. 東京の場にできるまりに、こともたちが優を上まって発えます。 (4. 東京の場にできるまなに、ことも、10. 単位のまたとう)の情報をいないなが関係をいないなが関係を発います。 (4. 東京の場にできるまなに、ことも、10. 単位のまたが、10. 単位のまたが、10. 単位のまたが、10. 単位のまたが、10. 単位のまたをでは、10. 単位のまたをでは、10. 単位のまたが、10. 単	2	④外国のこどもへの教育をたすけます。	
(1) 底藤・福祉・介護保険などの情報をわかりやすく伝えます。(2) いろいろな園の言葉で安心して満廃にかかれるようにします。 (3) 病院や福祉の施設の観賞が外園の文化ややさい、日本語を学ぶ前後に協力します。 (3) 病院や福祉の施設の観賞が外園の文化ややさい、日本語を学ぶ前後に協力します。 (4) 愛索と一緒に、防犯や交通ルールを分かりやすく伝えます。 (2) 権にこともたちが安全にも自せるように、こともたち、防犯や交通ルールをいろいろな園の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (2) 様にこともたちが安全にも自めまる)に、こともたち、防犯や交通ルールをいろいろな園の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (3) 外国人の「海峡・連鎖所の値けるところ)の情報をいろいろな園の言葉とやさい、日本語で伝えます。 (4) 災害の隣に「通訊を助けてくれるボランティアを育てます。(3) 外国人へ災害について教えます。連げるための訓練を行います。 (4) 災害の隣に「多言語支護センター」を耐く訓練を行います。 (5) 女化共生の書えをまちに広めます。 (1) 外国人も日本人もおたかいにあいさつをしやすいまちをつくります。 (2) 日本人の支流を行います。 (3) 外国人のなか自分らしく生きられること)を 守ります。 (4) 外国人がまちの活動に参加し、まちて活躍できるようにします。 (5) 水田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田	2. 生活をたすけます	⑤外国人が働きやすいようにします。	
		j	
(2) 災害の時に通訊を助けてくれるボランティアを育てます。 (3) 外国人へ災害について教えます。逃げるための訓練を行います。 (4) 災害の時に「多言語支援センター」を開く訓練を行います。 (4) 災害の時に「多言語支援センター」を開く訓練を行います。 (5) 文化共生の考えをまちに広めます。 (1) 外国人も日本人もおたかいにあいさつをしやすいまちをつくります。 (2) 日本人が多文化共生について考えるワークショップや研修を、学校・企業・まちの団体などと一緒に行います。 (2) 日本人が多文化共生について考えるワークショップや研修を、学校・企業・まちの団体などと一緒に行います。 (1) 外国人が建りを受けないよう。日本人と外国人との交流会を行います。 (2) 外国人が建りを受けないよう。日本人へ理解を求めます。 (1) 自治会やことも会などまちの情報をいらいろな国の言葉とやさしい日本語で伝えます。 (2) 日本人と外国人が一緒に暮らす仲間だと思えるように、交流会を行います。 (3) 外国人のボランティア活動を応援します。 (4) こどもたちがまちて活動しやすいように、外国人の保護者を助けます。 (5) こどもたちに外国人のロールモデルを紹介します。 (6) こどもたちがおって活動と応援します。 (7) 事務が行う多文化共生の活動を応援します。 (1) 市民が自分たちて行う多文化共生活動を応援します。 (2) 多文化共生コーディネーターを育てます。 (1) 市役所の職員を員が一緒に活動します。 (1) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員を負債がより、まちの団体などと一緒に活動し、情報を交換しあいます。 (2) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員が第文化共生についての会議を行います。 (3) 市役所の職員が第文化共生についての会議を行います。 (4) こともたちがまるで活動し、情報を交換しあいます。 (5) こともたちがまるで活動し、情報を交換しあいます。 (5) こともたちがおるで活動し、情報を交換しないます。 (6) こともたちがおるで活動し、情報を交換しあいます。 (7) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員が第文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員が第文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員が第文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員が第文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員を行います。 (7) 市役所は、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、行い、		->->	
3. 多文化共生の まちをつくります (2) 日本人が多文化共生について考えるワークショップや研修を、学校・企業・まちの団体などと一緒に行います。 (2) 日本人と外国人との交流会を行います。 (2) 外国人が差別を受けないよう、日本人と外国人との交流会を行います。 (2) 外国人がまちの活動に参加し、まちて活躍できるようにします。 (1) 自治会やことも会などまちの情報をいろいろな国の言葉とやさしい日本語で伝えます。 (2) 日本人と外国人が一緒に暮らす仲間だと思えるように、交流会を行います。 (3) 外国人のボランティア活動を応援します。 (4) こどもたちがまちで活動しやすいように、外国人の保護者を助けます。 (5) こともたちにより、第一次では、大きの活動を応援します。 (1) 市民が自分たちで行う多文化共生活動を応援します。 (2) 多文化共生コーディネーターを育てます。 (1) 市民が自分たちで行う多文化共生活動を応援します。 (2) 多文化共生コーディネーターを育てます。 (1) 市民が自分たちで行う多文化共生を進めるための (1) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (1) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員を買が一緒に活動します。 (3) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (4) こどもたちがまちで活動した。 (5) こどもたちがまる研修を行います。 (6) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (1) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2) 市役所の職員がなる可修を行います。 (3) 市役所の職員がなる文化共生についても必要する研修を行います。 (4) こどもたちがまちの団体などと一緒に活動し、情報を交換しあいます。 (5) 市役所の職員がなるでは共生についての会議を行います。 (5) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (6) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (7) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (8) 市役所の職員がなる文化共生についての会議を行います。 (9) 市役所の職員がなる文化共生についてもい会社では、日本に対し、日			(2)災害の時に通訳を助けてくれるボランティアを育てます。 (3)外国人へ災害について教えます。逃げるための訓練を行います。
3. 多文化共生の まちをつくります		⑦多文化共生の考えをまちに広めます。	(1)外国人も日本人もおたがいにあいさつをしやすいまちをつくります。 (2)日本人が多文化共生について考えるワークショップや研修を、学校・企業・まちの団体などと一緒に行います。
(1) かまろの活動に参加し、	3. 多文化共生の	± ±,	
(1)会社・ハローワーク・警察署・NPO・まちの団体などと一緒に活動し、情報を交換しあいます。 4. 多文化共生を 進めるための しく (1)市役所の職員全員が一緒に活動します。 (1)市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (1)市役所の職員が多文化共生について勉強する研修を行います。 (2)市役所の職員が多文化共生について勉強する研修を行います。	N S		ように、交流会を行います。(3)外国人のボランティア活動を応援します。(4)こどもたちがまちで活動しやすいように、外国人の保護者を助けます。 (5)こどもたちに外国人のロールモデルを紹介します。
4. 多文化共生を 進めるための 進めるための (1) 市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (1) 市役所の職員が多文化共生について勉強する研修を行います。		②市民が行う多文化共生の活動を応援します。	しみん じぶん おごな たぶんかきょうせいかつどう おうえん たぶんかきょうせい そだ (I)市民が自分たちで行う多文化共生活動を応援します。 (2)多文化共生コーディネーターを育てます。
進めるための (1)市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (1)市役所の職員が集まって、多文化共生についての会議を行います。 (2)市役所の職員が多文化共生について勉強する研修を行います。 (3)市役所の職員が多文化共生について勉強する研修を行います。	4. 多文化共生を 進めるための	③市役所と他の団体が一緒に活動します。	
仕組みをつくります しゃくしょ (にはは はか し いっしょ かつどう (にはん じょうほう こうかん しょうまつ いっしょ かつどう たぶんかきょうせい かが ひろ		倒市役所の職員全員が一緒に活動します。	1 35 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(じ)中役所と国・県・他の中が一緒に沽助します。 (1)国・県と情報を交換していきます。 (2)近くの市や町と一緒に沽動し、多文化共生の考えを広めます。		⑤市役所と国・県・他の市が一緒に活動します。	(I)国・県と情報を交換していきます。 (2)近くの市や町と一緒に活動し、多文化共生の考えを広めます。